三池主婦会

※原稿送り先＝大牟田市不知火町2丁目
三池炭鉱主婦会
※電話で知らせるとき＝市内3033・7140　炭鉱　474・528
※責任者＝文教部長　川畑信子

みんなでがんばろう

主婦・中闘全員囲み懇談

不当ロック・アウト反対総決起大会終了ご主婦会では、三池激励のためにかけつけた鳥山三鉱連委員長以下全中闘と、本部会議室で懇談しました。（出席者＝本部役員、支部長、支部役員）

主婦の交流は必要

主婦　各山の主婦会でも三池のことを情宣していますか。

中闘　三池に来たオルグが北海道に帰り、その人たちを囲んで各職場、地域でやっていますが、相当効果は上っています。各所では実情を知りたいとの声が相当出ています。

とにかく交流をしたいという声が強く、日を経るにしたがつて浸透しています。

余りにも有名な闘いですから関心も強く注目しています。できれば主婦ばかりの交流もよいと思いますね。炭婦協としても三池に行くようになつています。

三池の実態についてはいろいろ宣伝されている向もありますが闘いの本質は全部が理解しています。

主婦　北海道は創価学会会員が多いと聞いていますが、今はどうですか。

中闘　新聞が必要以上に書き立てたのです。信者は固定しています。選挙いごは敬祖（北海道美唄で小学校の教師をしていた）

団結をくずすな と中闘を囲む懇談

家庭常会で懇談

主婦　北海道では冬は雪が深いため冬ごもりするといわれますがその期間中主婦は何をしていますか。例えば学習とか内職などいろいろあると思うんですが。

中闘　たしかに冬ごもりはしますね。だが、暇かというとそうでもありません。除雪をしたり、とくに石炭をよけいにたくのでそれだけ仕事がふえます。

決起大会などはたしかにやりにくいですね。今日の大会のように四時間もかかる大会は、とうてい出来ません。凍傷になりますよ。それで一軒の家に十名に一名ぐらい選んで集つてもらうなどして、ストーブを囲み家庭常会をやるくらいです。

活動がやり難い北海道の冬

主婦　冬になると戸張り活動がやり難いんですね。

中闘　冬を迎えて非常に活動が至難となります。そういう面で炭婦協の活動は環境面でいろいろ制約されています。そういう中でも、皆が三池に深い関心をもつているのです。

さいごに意見を述べますと「われわれは二十八年の闘いに勝つたんだ。こんどの闘いも既に勝つたものと同じだ」と、安易な考えでいる人があつたら、非常に危険な考えといわねばなりません。敵も死者狂いでかかつても死んだし、下火になつています。

仲間のはげましにこたえて

本所支部　拒否者の妻

いまから七年前、三池主婦会が結成されたときから、私は深く組合運動にたいして関心をもつようになり、つとめて学習会にも出席しております。そして労働運動のことや社会のことがわかつたような気持でいても、ときどきはかなことをいつて主人から注意されます。研究会などで、もつともつと勉強しなければならないと思つています。

主婦会も結成以来この七年間のうちに少しづつ生長してきましたこの七年間の中には苦しいこと、悲しいこと、うれしいことなどいろいろな問題もありましたが、一番大きなことは百十三日の長期ストです。激しい闘いでした。そしてまたいま私たちは会社が出してきた大がかりなクビ切りに反対してはげしい闘いをつづけているのですが、絶対妥協できない闘いだと思つています。

こんど会社が出してきた企業合理化は、ただひどいクビ切りや賃下げ、労働強化のおしつけであるだけでなく、組合活動そのものをぶつつぶそうとするものです。こんどの労働運動をおしつぶし、資本家たちがもつともつと自分の腹をこやそうとしているのです。資本家は労働者が目覚めて社会主義社会になるのがおそろしいから、労働運動をおさえつけようとしているのです。

私たちの闘いは、夫の首を守るだけでなく全労働者の闘いです。子供たちのしあわせのための闘いです。会社がどんなに上手にうまいことをいつてきても、決してその口車にのらぬよう気をつけ団結をまもつて闘わねばなりません。

三池の闘いにたいして、全国の仲間たちから暖い資金カンパ・支援物資などがつぎつぎとどけられるのを見ても、全労働者のみなさん方が私たち以上にこの三池の闘いを真剣に考えていることがよくわかります。それは本当に力強くうれしいことです。全国各単産からたくさんのオルグが三池に来山し、三池からもぞくぞくと全国にオルグを送つていますが、こうした交流をもつとつよめる必要があると思います。

私の夫も拒否者の一人です。

職場の苦い活動家たちといつしよにがんばつています。そしてこの若い人たちや全労働者のためにがんばるといつています。

こんど、三鉱連鳥山委員長が三千万円の資金カンパを持つてこられたが、これを見ても私たちの背後には全労働者が力づよく私たちをささえ、支援されていることがはつきりわかるし、私たちは一段と闘魂を燃やし、この闘いにぶつかつてゆかなければならないと思います。会社のいろいろなデマ宣伝にまどわされず闘つてゆきたいと思います。

全労働者のみなさん、支援物資ありがとうございました。拒否者の妻として本当に心強く思つています。私も夫も共に最後の勝利の日まで闘いぬく決意です。

カンパ

仇くものの赤い血が
遠くはなれたはてからも
俺れたちのために

送られてきた
米！
衣服！
餅！
学用品！
一人一人の
手から手へ
心から心へ
仇くものだけが知つて
いる
よろこびを
俺れたちは知つた

ありがとう！
ありがとう！

団結餅で
力一ぱい
明日からの闘いを
全国の仲間と共に
ガンバロー

（三川　野村泰次郎）

"ドント来い"です

時には映画もと自信満々

ロツク・アウトがはじまりました。闘いはいよいよ本番に入つたのです。一万円生活と取組んで、敢然と闘つている主婦の決意はいまさらここで述べるまでもないことでしようが主婦はどう考え決意をもつているか、地域の声を集録してみました。

「ロツク・アウトを会社が強行したそのことが、すでに私たちに勝利の自信を与えています。決してあせらず、笑顔で、一万円生活のなかで現実を忘れずに、ときには学習になるような映画でも見て、例えゴマ塩や漬物ばかりで生活しても、人間として楽しみを味わいながら頑張り抜く覚悟です」と頼もしい言葉を或るお母さんは語つて下さつた。

外来分会のある人は

「一万円生活になつたら口でこそ安々といいますが実際に苦しいものです。だけどあらゆる面で切りつめる覚悟です。パーマなども勝つまではかけません」と決意を語つていました。

これも或る外来分会の一会員の言葉で「主人が家にいて私もいるときなど、家の前を跫音、鉱塵姿の組合員が行つたり来たり忙しそうなのをみますと、何か自分たちもしなければならないという気持にかり立てられ、家の中にいるのがすまないような気持です」

新港分会では

「勝利を目的にして、勝つたその日のために今から踊りでも稽古しなくちや」と座談会のなかである主婦から発言があるありさま。

余裕しゃくしゃくとしたその態度の裏には、石にかじりついてでも闘い抜くという盤石の気持がみなぎつていました。

南分会の一主婦は

「私自身も人から見れば積極性がないとみられるかも知れませんが主婦会はまだ積極性がないようにみえます」といつておられたが、積極的な行動をやるという気持ちが言葉の端々にあふれみなぎつていました。

またある主婦会員は

「主婦は、主婦らしいけつべきさと清けつさで、仲間を売るような組織分裂がおこらないよう、夫とともに十分注意する必要があると思います」といつていました。

ある拒否者の奥さんはこう語つていた。

「お父さんが首切られたということで、子供にいやな淋しい思いをさせないため非常に気を配りますまた毎日の生活の中でも、とくに体のことに気を配りますが、子供に気を配るのはそれ以上です」

この日まわつた地域では、ロツク・アウトという不当な攻撃に負けず主婦たちの表情には、強い決意をみなぎらした中に悲壮な感じは毛頭ありませんでした。

一万円生活の渦中に飛びこんで、主婦たちは闘いにガツチリと取組んでいます。

× × ×

母として

港務支部　中島ケイ子

闘争に明け闘争に暮れる今日この頃、鉱塵をしめて今日も出て行く。駅へ…笹林公園へ…闘争本部へ…。

「お母さん、今日も行くの、いつごろ帰るのね」と学校へ出かける一年生の女の子は聞く。可愛いい、本当に可愛いい、抱きしめてほほずりしてやりたいほどである学校から帰つたとき、「お帰りなさい」とやさしく迎えてやりたいのはやまやまだが、それができぬほど近頃は忙がしい。

主人の首を守るために労働者としての基本線を守る闘いに私たち主婦の力を役立たせねばならないと思いながら出かけて行く。家に残された子供はどんなにしているだろうか。この寒さに火はどうしているだろうかと私は案ずる。しかし、子供はかえつて私を心配してくれる。

「お母さん寒かつたろうね」といたわりの言葉をかけてくれる。火を起してご飯まで炊いていることもたびたびである。

私どもはこの子の幸福のためにも闘わねばならない。失業して世の憂目をこの子らに見せてはならない。いまさらながら親として、母としてこの重大な闘争を考えるのである。

オルグもありがたい。慰問袋も本当にありがたい。たとえ一個のカンヅメであろうともその真心がうれしい。つたない文字で綴られた小学生の手紙を読みながら、私は涙が流れて仕方がなかつた。

一個のあめを子供にあたえるときでも、モチなやくときでも、その都度子供たちに教え聞かせるのである。「これは遠くのおぢさんたちが、あなたたちに食べてくださいと送つて来たのですよ。ストをしてあめもなかなか買えないでしようからとね」子供たちは幼いながらも、うなずくのである。幼い心なりに理解したのであろう。

資金カンパもたくさんいただいた。私たちが、かつて一度だつて気持よくカンパしただろうか。親でも兄弟でもなかなか金銭的に援助し難いのに、見も知らぬ人びとから、ただ同じ労働者ということで受けたこのカンパ金は、心に強く響く。

こんど私たちがカンパするようになつたら、進んでできる限りしてあげたいと思つた。感謝にたえない。深く頭をさげた。子供たちにもいい聞かせよう。

ごらくらん

バカは死ななきゃ…

「あんなに多勢の安保全権団が、いつたい何をしに行つてきたのかといいたいようだね」

「ふん、安保のクサリで珠数つなぎにされてきたのさ」

うぬぼれ

「首相、安保改定に調印されてもまだおやめにならないんですか？」

「それはだな、わしがいまやめてはだな、アメリカ政府に申しわけないからじやよ」

日中問題

「自民党は、このごろ日中打開を叫んでいるが…」

「そのくせ、安保改悪なんぞやるんだからね」

「これじや、ダカイどころかハカイだよ」

【衛生】しもやけの手当

ビタミンDの不足や貧血症の人がかかりやすく、予防としては体の末端をしめらせないことが第一。しもやけにかかりかゆいときは、抗ヒスタミン軟こう、くすれかけたら肝油軟こうを用います。くすれる心配のあるときは、早めに医療をうけた方が安全です。